

あした咲くつぼみをさがしてしをつけてみよう。

・カードは事前に準備して与えた。

B

つぼみ  
をさが  
してし  
るしを  
つける

- つぼみ3個あったよ、カード3枚ください。
- かぞえたら22個あったよ。でも、上のつぼみは小さいね。
- 小さなつぼみや、花の咲き終えたものまで数えていた。そのため、つぼみだけ探すことを繰りかえし行いつぼみに視点をあてる発問をした。
- あした咲くつぼみを見つけました。これ、これ。
- 下の方に、大きなつぼみがあるよ。
- つぼみの中からあした開くだろうと予想してのカードつけが活発になる。
- つぼみの存在に目をむけさせ、やがて花となる期待感を大切にし観察させた。



カードをつけたわけを話し合う。

- 色が出てきたから咲くの。
- 白い花のつぼみは、はつきりわかるよ。
- 先のところがとんがっているから咲くよ。
- ねじれがほどけてきたから咲くよ。

写真2  
きっと咲いてね。

- なぜ、そのつぼみを選んだか、理由づけがはつきりとらえていたといえる。

<あした咲くと考えたわけ>

つぼみの大きさから	(80%)	ねじれの開きぐあい	(68%)
つぼみのふくらみぐあい	(75%)	色のつきかげん	(95%)

つぼみの絵を提示する。

C

つぼみ  
から開  
花まで  
の順序  
をみつ  
ける。

- 赤ちゃんつぼみだよ。
- 一年生つぼみをさがそう。
- かたいつぼみと咲き終えた区別がつかない児童も見られた。
- 大きいのはおねえさんつぼみだよね。
- かなり大きくふくらんだつぼみを指した。
- おかあさんになると花になるんだよ、きっとね。
- この花は、きのう、おねえさんつぼみだったよね。
- 「つぼみさんになってみましょう」と問い合わせると楽しく身体表現をする。
- 身体を低くまるめて、小さくかたいつぼみを表現し、手を頭上にあげてぐるぐる回る動作をして大きくふくらむ様子をあらわしていた。



写真3  
こうなっているよ。